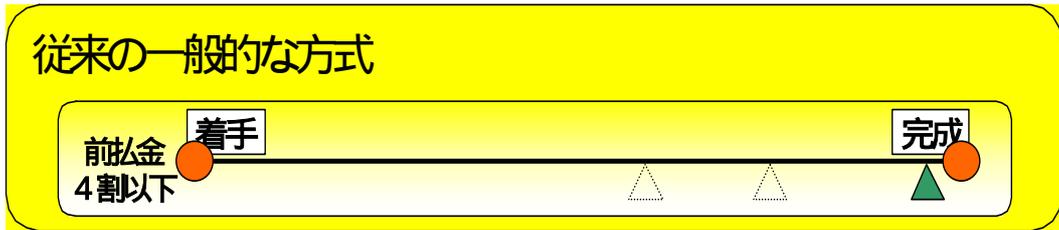


出来高部分払方式

支払の回数が少なく間隔が長く、工期末にまとめて設計変更案件の精算を行う現行方式から、受発注者が相互にコスト意識を持ち、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指す。

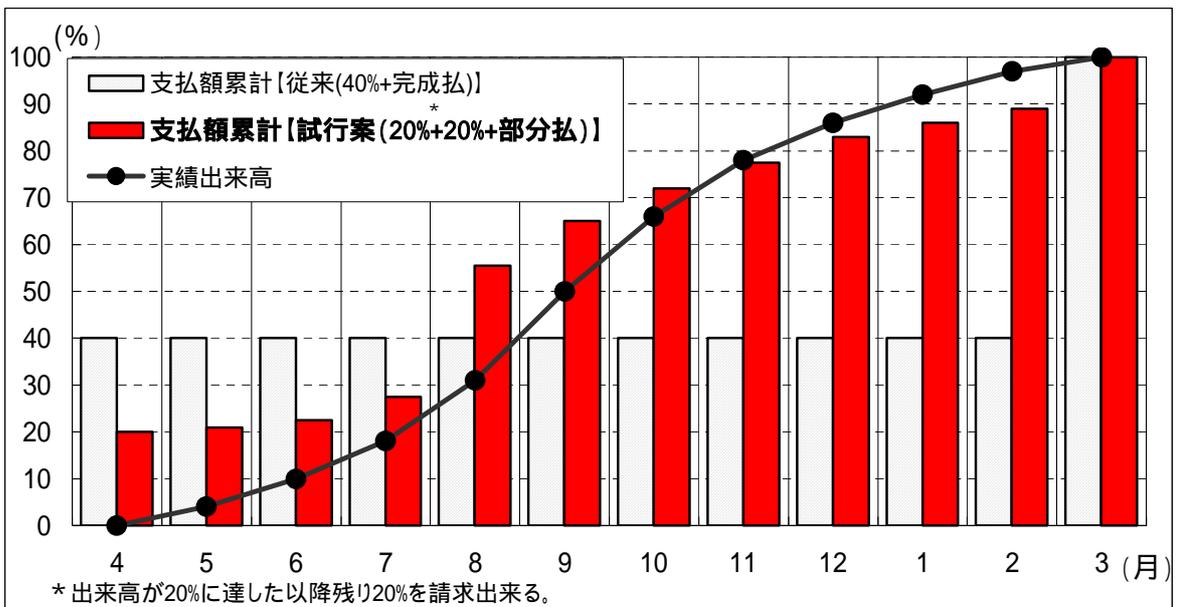
従来一般的な方式



出来高部分払方式



● : 支払, ▲ : 設計変更協議



出来高と支払額の関係